

## 第8回公安委員会定例会開催状況

### 1 開催日時

令和6年3月28日（木）13時30分～16時45分

### 2 決裁事項

#### (1) 免許の取消し等

警察本部から、免許の取消し事案及び欠格期間等の処分について報告を受け、決裁した。

#### (2) 苦情の受理

警察本部から、苦情の受理について報告を受け、決裁した。

#### (3) 事実の申告の受理

警察本部から、事実の申告の受理について報告を受け、決裁した。

#### (4) 審査請求の裁決

警察本部から、審査請求の裁決について報告を受け、決裁した。

#### (5) 苦情の調査結果

警察本部から、苦情の調査結果について報告を受け、決裁した。

### 3 報告事項

#### (1) 令和6年度各種監察実施計画

警察本部から、

- 令和6年度の各種監察実施計画のうち、総合監察は、監察事項を「適正な業務の推進状況及び非違事案防止対策」とし、本部内各部の職員が全22警察署に赴き、「術科監察」及び「事務監察」を実施する予定である。
- 春季人事異動後の随時監察は、職員の身上把握・指導状況や事件・事故の引継ぎ状況等に重点を置くほか、「証拠物件等の保管・管理」等について実施する予定である。
- 通年で実施する随時監察は、各所属における「働きやすい職場環境の形成」、「効率的な業務運営の推進」のほか、所管業務の推進状況等について実施する予定である。
- 春季人事異動前の随時監察は、「未処理事件の処理や事件事故等の引継ぎ」、「証拠物件の保管・管理」等について実施する予定である。

旨の報告を受けた。

委員が、

「様々な問題点を踏まえた上で監察項目を設定し、重点的に監察を行うことについて

賛同する。

また、警察署からの意見についても集約し、実効性ある監察にしていきたい。」旨を発言した。

## (2) 犯罪抑止総合対策推進状況（令和6年2月末）

警察本部から、

- 令和6年2月末の刑法犯認知件数は1,214件と、前年同期比70件（5.5%）減少した。
- 「刑法犯の割合」は、窃盗犯が852件と、全体の約7割を占めており、窃盗犯のうち認知件数の多い順では、自転車盗、万引き、車上ねらいである。依然として無施錠での被害が多いため、引き続き鍵掛けの重要性を強く広報し、更なる犯罪抑止に努めていく。
- 「特殊詐欺認知状況」は23件と前年同数、被害額は約1億100万円と、前年同期比約2,620万円増加した。2月中、還付金詐欺の被害を複数認知したことから、広報紙を作成し、各警察署を通じて注意喚起したほか、ももくんももちゃん安心メール等を活用し、予兆電話を認知した際にはタイムリーな情報発信に努めるなど広報を行った。
- 令和5年中のSNS型投資・ロマンス詐欺の認知状況は30件、被害額約3億8,660万円であり、一件当たりの被害額は約1,290万円と、特殊詐欺の330万円を大きく上回った。
- 本年2月末の認知状況は10件、被害額約5,770万円であった。
- 特殊詐欺被害が予断を許さない状況にある中、SNS型投資・ロマンス詐欺についても被害が発生していることから、チラシを作成し、投資話や恋愛感情を利用してお金をだまし取る詐欺があることなど広報していく。

旨の報告を受けた。

委員が、

「特殊詐欺被害防止については、防犯機能付き電話が有効であるので、引き続き普及促進を図っていただきたい。

また、SNS型投資・ロマンス詐欺の一件当たりの被害額が多いことから、様々手口があることを繰り返し広報していただきたい。」

旨を発言した。

## (3) 令和6年岡山県警察嘱託犬競技会の開催

警察本部から、

- 昭和38年度以降、警察嘱託犬の技能向上を目的として嘱託犬競技会を毎年実施しているもので、今回が61回目の開催となる。
- 本年は4月8日（月）、総社市内の高梁川河川敷グラウンドにおいて開催する。
- 競技内容は、一般捜索犬及び地域捜索犬の2種目で、成績優秀者及び犬に対しては表彰を行う予定である。

旨の報告を受けた。

委員が、

「犯罪捜査を行う上で、嘱託犬の活用は必要不可欠であることから、嘱託犬の確保だけでなく、嘱託犬を育成する指導者の確保にも着眼していただきたい。

嘱託犬競技会は、日頃の訓練の成果を発揮する場所にもなるので、引き続き嘱託犬

の技術向上に努めていただきたい。」  
旨を発言した。

(4) 令和6年春の交通安全県民運動の実施

警察本部から、

- 4月6日(土)から15日(月)までの10日間、令和6年春の交通安全県民運動を実施する。
- スローガンは「交通ルール 守って笑顔 晴れの国」であり、運動重点は、全国共通として「子どもが安全に通行できる道路交通環境の確保と安全な横断方法の実践」等3項目、岡山県独自として「横断歩行者優先の徹底」等4項目で、ポスター、チラシのほか、デジタルサイネージやYouTube等のSNSを活用して交通安全情報を配信していく。
- 4月5日(金)にイオンモール倉敷で「春の交通安全県民運動推進大会」を開催するほか、各地区においても推進大会等を開催する予定である。

旨の報告を受けた。

委員が、

「運転者に対して交通安全を呼び掛けるだけでなく、横断歩行者に対して、LEDライトや夜光反射材の着用を定着化させるなどの取組を推進し、横断歩行中の交通事故の減少に努めていただきたい。

また、白バイが交差点において監視する姿は、交通事故防止を図る上で効果的であり、非常に心強いと感じた。」

旨を発言した。

(5) 行政訴訟事件の終結

警察本部から、行政訴訟事件の終結について報告を受けた。

(6) 中学校卒業式後の問題行動に対する警備実施結果

警察本部から、中学校卒業式後の問題行動に対する警備実施結果について報告を受けた。

(7) 不正競争防止法違反事件の捜査結果

警察本部から、不正競争防止法違反事件の捜査結果について報告を受けた。

(8) 警察学校初任科及び一般職員初任科入校式の挙行

警察本部から、警察学校初任科及び一般職員初任科入校式の挙行について報告を受けた。

4 次回公安委員会

令和6年4月4日(木)13時00分から開催予定